



農林水産省東海農政局長賞を受賞

平成29年度 地産地消給食等メニューコンテスト【学校給食・社員食堂部門】で、高田中学校が農林水産省東海農政局長賞を受賞しました。

この賞は、養老いっぽいメニュー(古代米まめまめごはん、牛乳、飛騨牛夏の三色巻き、磯香あえ、養老の滝汁、ぶるるんトマトゼリー)と学校での食育活動、地場産物への理解を深める取組や活用の仕方などが評価され、受賞につながりました。

これからも地域とのつながりを大切にした学校給食を進めていきます。



賞状を受け取る高田中学校栄養教諭の田中桂子さん(右)



グループになり話し合う皆さん

福祉・健康のつどい座談会

2月6日(火)、小畠公民館で「福祉・健康のつどい座談会」が開催され、小畠地区内の51名が参加されました。町職員や社会福祉協議会職員が講師としてお話ししたほか、グループになって、現在困っていることや介護予防について話し合いました。また、座談会の後には、健康体操やストレッチを全員で実施しました。

主催した町社会福祉協議会の佐竹孝美さんは、「皆さんに満足していただき嬉しい。町内でこのような取り組みが広がれば良い」と話されました。

養老町スポーツ推進委員が堂々発表!

2月16日(金)、17日(土)に下呂市にて東海四県からスポーツ推進委員総勢約2,300人が集まりました。

この大会で、養老町スポーツ推進委員が中心となって企画・運営している町主催イベントの実績や日々普及に取り組んでいるノルディックウォーキングやバルシューレ(ボール運動教室)について発表し、映像や参加者を巻き込んだボール回しなどを行い、会場に集まった人たちを沸かせました。特にバルシューレの取り組みは、他県にあまり例がないため多くの注目を集めました。



ステージで発表する養老町スポーツ推進委員の皆さん

